

タイトル:「歴史的観点から見たサハラ以南アフリカの農業と文化(2)」平成 26 年度第 3 回研究会

日時:平成 26 年 12 月 20 日(土曜日)午後 1 時より午後 7 時

会場:AA 研小会議室(302)

本研究会においては、鶴田格・坂井真紀子が「中部タンザニアにおけるメイズ・トラクター複合と中規模土地収奪の現状」と題し、小松かおりが「移動する社会の農：ゾミア論とアフリカの農」と題して報告を行なった。

*当報告の内容は、それぞれの著者の著作物です。Copyrighted materials of the authors.